

平成29年度 新潟県立十日町高等学校 シラバス

教科名	科目名	学科・学年・類型	単位数
外国語 (英語)	英語表現Ⅱ	普通科・2年生	2
教科書 副教材等	[主たる教材] Vision Quest English Expression I Advanced (啓林館) Vision Quest English Expression II (啓林館) [副教材] Vision Quest English Expression I Standard Workbook (啓林館) Vision Quest English Expression II Hope Workbook (啓林館) Vision Quest 総合英語 (啓林館)、Upgrade 英文法・語法問題 (数研出版) 英語構文 MUST 73 (山口書店) ジーニアス英和辞典、ジーニアス和英辞典 (大修館)		

1 科目の目標

英語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を伸ばす。

2 科目の内容

- (1) 与えられた話題について、即興で話したり書いたりする。また、伝えたい内容を整理して論理的に話したり書いたりする。
- (2) 主題を決め、さまざまな種類の文章を書く。
- (3) 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。また、発表されたものを聞いて、質問したり意見を述べたりする。
- (4) 多様な考え方ができる話題について、立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合う。

3 授業計画

月	内 容	配当 時間	評価方法
4月 5月	オリエンテーション (使用教材、学習上の留意点、年間計画、評価方法等についての説明) Lesson 10 [題材] 文化 (説明する) [文法] 関係詞 ○1学期中間考査	7	a 授業への取り組み b 実技テスト (短めのプレゼンテーション) c 小テスト、定期考査 d 課題への取り組み
5月 7月	Lesson 11 [題材] 社会問題 (意見を述べる、主張する) [文法] 比較 Lesson 12 [題材] 悩み事 (助言する、提案する) [文法] 仮定法 ○1学期期末考査	13	a 授業への取り組み b 実技テスト (短めのプレゼンテーション) c 小テスト、定期考査 d 課題への取り組み
7月 10月	Lesson 1 [題材] 花見 (日本の年中行事を紹介する) [文法] 主語の決定 Lesson 2 [題材] 漫画の楽しみ (日本の漫画やアニメの人気を考える) [文法] 形式主語 Lesson 3 [題材] 京都観光 (外国人を連れて行きたい場所を紹介する) [文法] 自動詞・他動詞 ○2学期中間考査	16	a 授業への取り組み b 実技テスト (ストーリーテリング) c 小テスト、定期考査 d 課題への取り組み
10月 11月	Lesson 4 [題材] 家族 (家族を紹介する) [文法] 文型① Lesson 5 [題材] 職業体験 (クラブ・課外活動の思い出を書く) [文法] 文型② ○2学期期末考査	12	a 授業への取り組み b 実技テスト (短めのプレゼンテーション) c 小テスト、定期考査 d 課題への取り組み
11月 12月	Lesson 6 [題材] サプライズパーティー (即興でストーリーをつくる) [文法] 使役動詞・知覚動詞	9	a 授業への取り組み b 実技テスト (ロールプレイング)

	Lesson 7 [題材] 映画の誘い (友達を映画に誘うメールを書く) [文法] 話法		c 小テスト、定期考査 d 課題への取り組み
1月	Lesson 8 [題材] 将来の職業 (将来の夢を書く) [文法] 現在時制 Lesson 9 [題材] 趣味 (趣味を紹介する) [文法] 過去時制 Lesson 10 [題材] 映画鑑賞 (好きな本や映画を紹介する) [文法] 能動態と受動態	○学年末考査	a 授業への取り組み b 実技テスト (プレゼンテーション) c 小テスト、定期考査 d 課題への取り組み
3月	Lesson 11 [題材] 世界遺産 (即興でストーリーをつくる) [文法] 仮定法		
			13

計 70時間 (55分授業)

4 学習評価

評価の観点・規準	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
	コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら英語で伝えている。		英語やその運用についての知識を身につけているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
評価方法	<p>以上の観点をふまえ、以下を総合的に評価します。</p> <p>授業への取り組み (ペア活動、グループ活動、音読 など)</p> <p>実技テスト (会話、スピーチ、プレゼンテーション、エッセーライティング など)</p> <p>小テスト (暗唱例文 など)</p> <p>定期考査</p> <p>課題提出</p>			